やまびこ

松葉学園　広報誌

令和７年６月号

住所　〒797-0016　西予市宇和町神領 534
TEL　（0894）－62－0471
FAX　（0894）－62－5345
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ　stnumuf6217@ma.piKara.ne.jp

施設長挨拶

令和7年度を迎えて

令和7年度も2か月が過ぎました。スポーツ大会や南予福祉施設会主催のボッチャ大会に参加し、勝負に一喜一憂、ファインプレーで盛り上がり、日常では、外食や外出、もちろん作業もし、「今度、～に行くんで」「～食べた。おいしかった」「今日は、～したよ」等、利用者の方の楽しそうな笑顔も多く見られました。やっぱり、何かと刺激のある日々が送れるのは、いいですね。

　利用者の方の活動や暮らしが、潤いのある充実した日々になるよう、職員も施設内外を問わず、オンラインも含め各種研修に参加しています。研修で技術や知識を得るのはもちろんですが、どんな研修でも、自分の仕事を振り返り、今の方法や考えがいいのかどうか、何が必要なのか等を考えること、研修に参加した時だけのその場限りのいい話や感動に終わらせず、必要なことや改善点を職員同士が共有し現場での実践に取り入れることが重要だと思います。

「共に考え、共に生きる～そのひとらしくありのままに～」の理念のもと、利用者も職員も、得意を伸ばし才能をいかしていけるよう取り組みます。今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

松葉学園
施設長　佐藤真実

委員会紹介　～　・情報発信委員会・　～

情報発信委員会では利用者さんの日々の活動や、れんげ祭りといった大きな行事での様子などを発信しています。5月、10月、1月に広報を発行しています。また、ホームページも定期的に更新しているので是非ご覧ください！

そして去年からインスタグラムを始めました！(´・ω・`)

月に一回の更新を目標として頑張っていきますので、インスタグラムも是非ご覧ください。最後のページにホームページとインスタグラムのQRコードを載せているのでチェックを！！(;・`д・´)

新人・新任職員

希望の森から来ました。早く慣れて、皆さんと楽しく過ごしていきたいと思います。趣味は釣りとダイエットです。よろしくお願いします。
浅野　拓也

4月から松葉学園に舞い戻ってきました。太郎ちゃんの中の人です。最高のエンターテインメント支援を目指してます。どうぞよろしくお願いします。
兵頭(太郎)由弘

4 月から通所でお世話になっています。「やればできる」をモットーに、心機一転、頑張ります。よろしくお願いします。　梶谷　直美

6月よりお世話になっております。いっとき館から約 10 年ぶりの学園勤務です。今年〇暦、気力、体力の衰えと戦いながら元気に楽しくをモットーに、利用者さんに寄り添った支援が出来るよう頑張りたいと思います。助けて頂く事が多いと思いますが、よろしくお願いします。
鈴木　恵美子

異動・退職職員

男性ユニットで 3 年間お世話になりました。皆さんと楽しい時間をもっと過ごしたかったのですが希望の森に異動になりました。松葉学園で得たことを希望の森でも生かして頑張りたいと思います！！本当にありがとうございました。　宇都宮　徹也

この度の異動で希望の森へ行くことになりました。いつも元気と笑顔をくれる利用者様と女性ユニットという最高のチームで 6 年間過ごすことができたことに感謝しています。希望の森でも経験を生かしながら明るく楽しく頑張ります！6 年間、本当にありがとうございました。　中川　智加

通所の皆さん、2年間大変お世話になりました。通所で利用者や職員の方々と日々過ごす中で、多くの学びや経験を得ることができ、また、楽しい思い出がたくさんできました。この経験や思い出を胸に新しい場所でも頑張って行きたいと思います。
本当にありがとうございました。
山岡　広平

一身上の都合により、この度退職することになりました。活動を通して、泣いたり笑ったり、楽しいことがいっぱいでした。コロナ感染症により、活動が中止になったことも今となっては一つの思い出です。12 年間、本当にお世話になりました。ありがとうございました。
宇都宮　大剛

みなさんにはいつも優しくサポートしていただき、毎日楽しく、安心して働くことが出来ました。今後は別の場所で働く事になりますが、私なりのペースで頑張りたいと思います。今までお世話になりました。ありがとうございました。
門田佳美

通所で 18 年間、お世話になりました。皆さんのおかげでここまでやってこられました。本当にありがとうございました。
山内　いさよ

異動・退職された皆さん、お世話になりました。
新人・新任の皆さん、これからよろしくお願いします。一緒に松葉学園を盛り上げていきましょう！！

～職員のつぶやき～

釣りアホ日誌

僕は趣味の釣りで気持ちのいい瞬間が２つあります。
１つ目は周りの釣り人が釣れていない中、僕だけ釣って「んーまだ小さいな」と言いながらリリースすることです。だいたい誰か釣れたら釣れた人の所へ行って、話し掛けるのが釣り人の特性です。そこで「まだ小さいのでリリースですね～」と言います。気持ちがいいです。逃がすなら頂戴やと言われたらどや顔で渡します。本当に大きいのは自分で持って帰りますけどね・・・。
2 つ目は釣り初心者みたいな集団が隣で釣りをしているとき、割と小さな青物とかを持って帰るのですが、その隣で同じ大きさか少し大きいくらいのを釣って「まだ小さいなー」と言いながら海に返すことです。集団が 2 匹目を釣った時「まだ小さいらしいから逃がそうかー」とか相談しているのが聞こえると気持ちがいいです。僕は返した方がいいとか言っていないし、持って帰るのは自由なので好きにして頂いてかまわないのですがね。否定なんかしていません。それと、わざわざ隣に行ってそんなことをしているわけではありませんよ？僕が釣っていたら後からその人たちが来ただけです。
皆さんも釣りをしてみてはいかがでしょうか？

男性入所職員　浅野　拓也

苦情･ご意見受付

（令和 7 年 1 月～4 月末日まで）
期間内の苦情･ご意見はありませんでした。
次回の広報誌は令和7年 10 月ごろ、発行予定です。

松葉学園のホームページと
インスタグラムです。
ぜひ、覗いてみてください (^^)

@SEIYOSOGO